

○関東・中部地方の地震活動

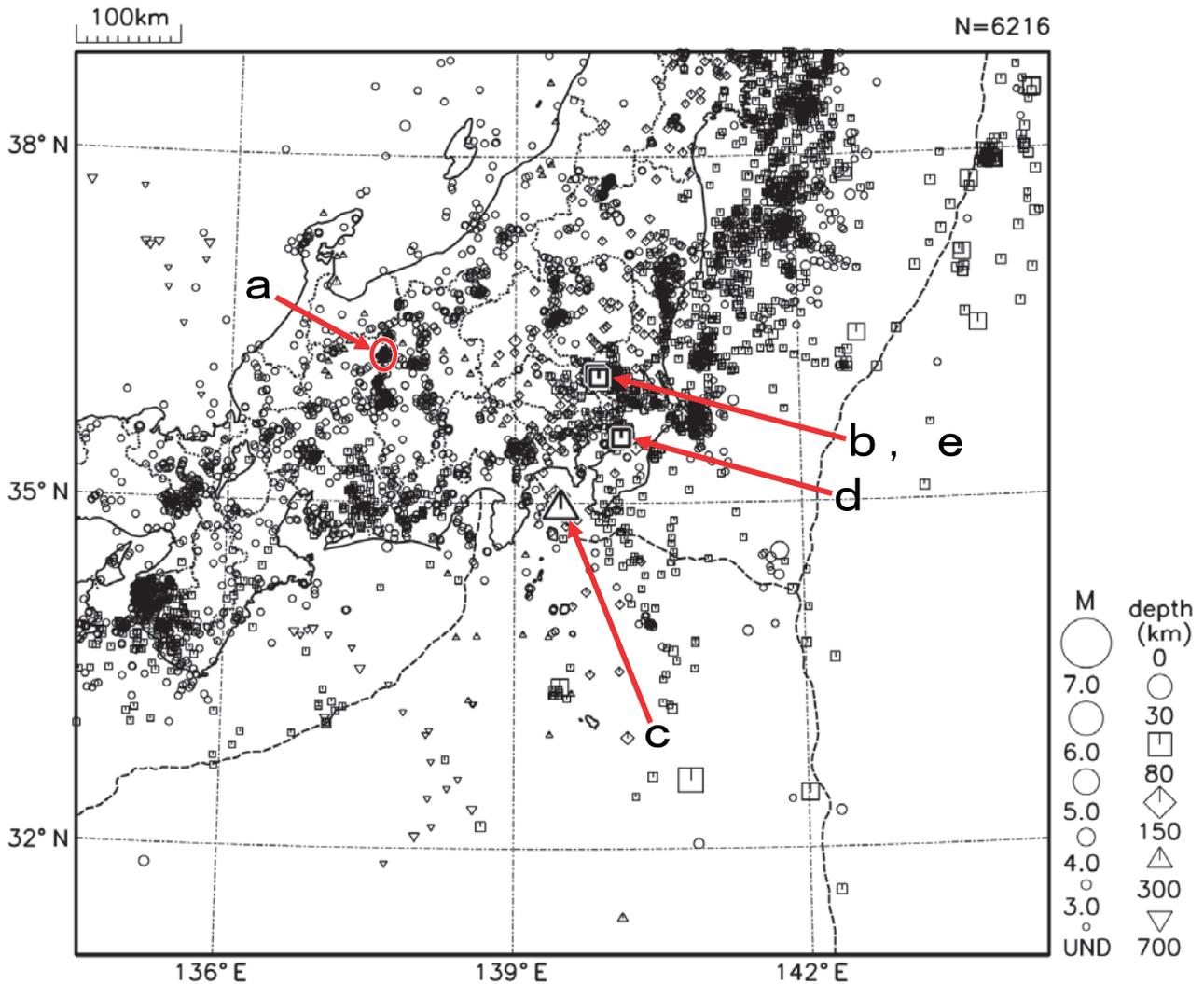


図6 関東・中部地方の震央分布図（2014年5月1日～5月31日）

[概況]

5月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は95回（4月は68回）であった。

5月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p.9の図5、p.10、11参照）。

3日10時頃から、岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて（岐阜・長野県境）、地震活動（図6中の領域a）が活発になった。この活動は6日以降低調である。このうち5月の最大規模の地震は、3日15時26分に深さ3kmで発生したM3.9の地震である。この地震により、岐阜県高山市、長野県松本市で震度3を観測したほか、富山県、長野県、岐阜県で震度2～1を観測した（p.4、13参照）。

5日05時02分に茨城県南部の深さ49kmでM4.2の地震（図6中のb）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県で震度3を観測したほか、福島県と関東地方で震度2～1を観測した（p.4、14参照）。

5日05時18分に伊豆大島近海の深さ156kmでM6.0の地震（図6中のc）が発生し、東京都千代田区で震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から中国地方の一部にかけて震度4～1を観測した（p.5、15参照）。

13日08時35分に千葉県北西部の深さ72kmでM4.9の地震（図6中のd）が発生し、埼玉県草加市、神奈川県横浜市で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方、静岡県で震度3～1を観測した（p.6、16参照）。

13日10時33分に茨城県南部の深さ47kmでM4.0の地震（図6中のe）が発生し、茨城県筑西市、栃木県下野市で震度3を観測したほか、関東地方で震度2～1を観測した（p.6、14参照）。